

# 街路樹

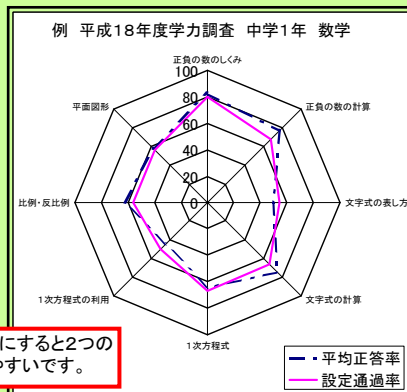
平成19年8月17日(金)  
いわき市総合教育センター  
いわき市平字堂根町1-4  
0246(22)3705

## 学力向上に向けて ④

### <学力調査の結果の活かし方>

4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果が8月～9月に各学校に届くというスケジュールで動いていますが、この結果を指導改善にどう活かしていくか、考えてみたいと思います。

**1 組織的な分析**  
教務主任、研修主任等を中心とした校内委員会をつくり、十分な分析と対策をします。また右図のようなグラフにするとデータは見やすく共有化しやすくなります。



レーダーチャートにすると2つのデータを比較しやすいです。

### 2 課題の発見

学力向上に向けての実践・教師側のねらいや期待とのズレ等から、課題を把握します。また、その原因をあげます。その時、学習指導法だけでなく学習状況調査も参考にしながら、生活の実態との関連を図りながら多面的にとらえるようにします。

### 3 課題解決への方針づくり

確認した課題を、具体的にどのような手だてで解決していくのかを検討します。その時、できなかった問題の復習で終わらず、広い視野に立ち、長期的なスパンでの指導改善策を立てます。しかも、共通理解・共通実践をしていくことによりよい成果が表れてきます。毎日、授業に追われていますが、発表される学力調査の結果を有効に活用していきたいものです。

## 授業の改善 ⑤

今回は「指導と評価」について教師の立場からと子どもの立場から考えてみましょう。

- 教師の立場から～学習の評価や評定は子どもたちの学びを支援するものでなければ意味がありません。「できた」「できない」の結果にのみ一喜一憂するのではなく、学びの質をどのように高めることができるのかを、一連の評価活動を通して工夫することが必要です。また、その工夫は評価活動の場面だけではなく、指導方法の改善にも十分に役立つものでなければなりません。評価にマネジメントサイクル(plan, do, check, action)を生かし、改善を図りつつ、指導と評価の一体化を目指すことが大切です。
- 子どもの立場から～まずは「学習と評価の一体化」です。評価が指導に生かされれば、自分自身によりよい学習活動が保障されることになるからです。自己評価や相互評価なども「学習と評価の一体化」と言えます。子ども自身の評価活動を通して、次の学習のめあてや方法が明らかになり、理解できなかったことや疑問点などが明確になってきます。

### 《指導技術④》～学習の沈滞化を防ぐには～

学級の学習活動が沈滞している場合がよく見かけられます。これは、子どもが学習活動に興味や関心、意欲がそがれた時や学習活動がマンネリ化した時に見られる特徴です。こんな時は教師は指導方法の見直しや学習活動の多様化を図ることが急務です。学習の沈滞化は突然にやってくるものではなく、いつのまにかやる気をなくしてきている潜在性を含んでいるだけに、教師は日頃の教育活動における情熱を失わないように心がけなくてはならないと思います。

教師のやる気が児童生徒に敏感に伝わることを考えた時、今までの指導の在り方を振り返ってみることが、学習の沈滞化から脱却する最善の道といえましょう。

- ねらいを確かにとらえて指導にあたっているか。
- 教材研究に怠りはないか。
- 資料、教材の提示は適切か。
- 児童生徒のモラルは高揚されているか。
- 常に新しい指導法を工夫しようとする情熱をもっているか。

## 研修の感想紹介

### 学校教育相談実践講座

- 実技を通して、聴く耳、態度をもつことの大切さを改めて感じました。(小・W)
- 日頃おろそかにしていた事、忘れかけていた事などを改めて気づかされた気がして、素直で謙虚な気持ちに立ち返って子どもたちとまた向き合っていきたいと思いました。(小・W)
- 改めて人とのコミュニケーションの基本を確認することができました。(中・M)
- 演習では、共感的な聴き方と否定的な聴き方の違いが目に見えてよくわかりました。(小・W)
- 子どもに必要な発達資産「内的資産」と「外的資産」の2つがあることが分かった。(中・M)

### 情報教育担当者研修

- いわき市情報セキュリティポリシーを確認できたことは大変よかったと思います。(小・M)
- 住所録や成績を管理する立場からデータの保管については、打合せや服務倫理委員会でも全職員で確認しているが、印刷等を業者に委託する場合も気をつけなければいけないと思った。(小・W)
- 個人情報パソコン内に保有していることは、非常に危険であることがよく分かった。(小・M)
- 情報教育と教育の情報化との違いや情報教育の目標について明確に分かった。(中・M)
- 個人情報漏洩は絶対にあってはならないことなので、学校で職員にも伝えていきたい。(小・M)